

新年度施策について5市議が質問

傍聴におこしく下さい



代表質問

3月3日(木) 午前11時半ころから



鈴木 せつ子 議員

消費増税、社会保障後退など国の悪政に対し、自治体が防波堤の役割を貫くことが問われています。静岡市の地域経済活性化で活力あるまちづくり、リニア新幹線、介護、子育て支援、中小一貫教育など、直面した問題に対し、党としての政策提案をし、質問します。

- ・市長の政治姿勢を問う
- ・地方政治を発展させる行財政運営
- ・市民の暮らし、いのちと健康を守り、福祉最優先に
- ・地域経済を振興の中心に
- ・自然環境・文化を守り、人にやさしい安心のまちづくり
- ・教育条件の整備について
- ・平和行政について



日本共産党 静岡市議会議員団ニュース
2016-No.2

日本共産党静岡市議会議員団
電話：054-254-2111 (内線4541)
FAX：054-272-4695
メール：yksf5@jcpss.jp

総括質問

3月4日(金) 午後3時ころから



西谷 博子 議員

LNG火発の住民生活への不安は深まる一方です。その影響をどう考えているか。静岡市の「環境影響評価法」について質します。介護保険は来年から新総合事業が本格化。疑問点を質します。

3月7日(月) 午前10時40分ころから



寺尾 昭 議員

18歳選挙権に関し、文科省は高校生の放課後や休日も校外での選挙活動や政治活動を制限又は禁止できるとの通知を地方自治体に出しています。市教委は生徒の活動参加への届け出を義務づけるのか質します。また、市民が楽しむスポーツ行政をどう進めるか質します。

3月7日(月) 午前11時半ころから



山本 明久 議員

市経済が衰退するもとの、大きな役割を果たしている中小・小規模事業への支援を強めて内発的発展をすすめるよう求めます。

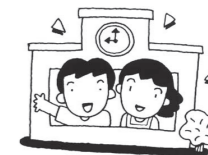


3月7日(月) 午後2時ころから



内田 りゅうすけ 議員

津波浸水区域の防災倉庫対策を求めます。行革審の答申を受け教育委員会の対応を質します。清水病院の充実を求めます。



※開始時間は目安ですのでお早めにおいでください